

「消防庁舎整備事業(案)について」の住民説明会 実施結果

平成25年1月17日(木):16名参加

平成25年1月18日(金):18名参加

《消防力について》

NO	ご意見等の概要	ご意見に対する消防本部の考え方
1	消防本部・消防署の設置について法的根拠を教えてください。	消防組織法第11条に基づき、「苫小牧市消防本部及び消防署設置条例」で定められています。
2	署所担当面積(延焼を阻止するため、消防署・出張所を中心に「4分30秒×走行速度」の距離を対角線とした正方形の範囲)を制定したのはいつからですか。	平成24年8月です。
3	消防車は4分30秒で現着すると説明がありましたが、本当に現着しているのか、この地区(住吉地区)での実際の現着時間を教えてください。	火災出動における5年間の住吉地区の消防車平均現着時間は、3分です。
4	人口と面積で署所数が決まりますが、苫小牧市は東西に長いのに大丈夫ですか。	苫小牧市は地形的に山坂が少なく平坦で、降雪が少なく、道路も幅が広く、整備されており、拠点から現場までほぼ支障なく到着することができます。
5	苫小牧市に梯子車は1台で良いのですか。	国の基準に合わせまして、1消防署に1台です。

《新庁舎について》

NO	ご意見等の概要	ご意見に対する消防本部の考え方
6	新庁舎建設位置は新開町付近と聞いていますが、どの辺なのか出来るだけ詳しく教えてください。	まだ用地取得を行っておりませんので決定ではありませんが、新開町2丁目の明野北通りに面した所と考えております。
7	新拠点の車両配置計画を教えてください。	現在検討中ですが、住吉出張所の消防ポンプ自動車は移転配置いたします。
8	新拠点に救急車は配置しないのですか。	救急車は現在市内に5台あり6カ所の署所ですから、その5台をどこに配置するのかは、移転するまでに検討し、全市的に適正配置して行きたいと考えております。
9	新拠点にも、高齢者緊急通報システムを運用することはできますか。	現行のとおりと考えております。
10	今後新拠点について、広く市民に発信できるよう、インターネットなどを利用して広報してほしい。	市(消防本部)のホームページに掲載します。また、設計や概算額がわかりましたらパブリックコメントや住民説明会を開催したいと考えております。
11	市民にとって、空白地域を埋める以外の新拠点ができるメリットには何がありますか。	新拠点には消防本部・署・団本部を置くことを予定しています。今までの体制ですと市役所に本部があり、末広町に消防署・通信指令室がありましたが、それを一つにすることで組織を強化でき、より良い市民サービスができると考えております。
12	今まで新開町付近の空白地域がとても気がかりでした。いち早い実施をお願いします。	早期実施に向けて努力いたします。

《住吉出張所について》

NO	ご意見等の概要	ご意見に対する消防本部の考え方
13	現在の住吉出張所の位置はいつ決められたのですか。計画的にされていれば、このようなことにはならなかったのでは。	昭和45年です。その当時に合わせた街の状況から、現在の位置になっています。
14	住吉出張所が移転したあと、住吉出張所はどうなりますか。	現在、検討・協議中ですが消防団の詰所を考えております。

《その他》

NO	ご意見等の概要	ご意見に対する消防本部の考え方
15	ここ1年間における救急車の出場回数を教えてください。	昨年(平成24年)1年間の救急出場は7,183件です。尚、現在の出場バランスですが東地区の人口は増加していますが年齢構成が若く救急車の出場回数は変わりありませんが、西地区は高齢化により増加しています。
16	ここ1年間における消防車の建物火災出動回数を教えてください。	昨年(平成24年)1年間の建物火災出動は37件です。
17	各署所の車庫にポンプ車が何台も入っているが、その役割はなんでしょうか。	通常出動で使用する車両と、点検・修理の際や大規模な災害が発生した際、職員を召集して運用する車両を予備車として配置しています。その他、小さめの車両があり、消防団が運用しています。